

地域密着のサービス

横浜市を4つのエリアに分け、地域密着型のサービスを展開しています。

各福祉機器支援センターには、専門スタッフが常駐しています。



○横浜市総合リハビリテーションセンター



住 所：港北区鳥山町 1770
T E L : 473-0666(代表) 内線 4124
休 館 日：土、日、祝、年末年始
担 当 区：港北、旭、瀬谷、泉、戸塚
南、中

○ 中山福祉機器支援センター



住 所：緑区中山2丁目1-1
T E L：935-5489
休 館 日：月、祝、年末年始
担 当 区：青葉、都筑、緑
土日は、専門スタッフは不在ですが、福
田昌等の展示はおこなっております。

○ 反町福補機器支援センター



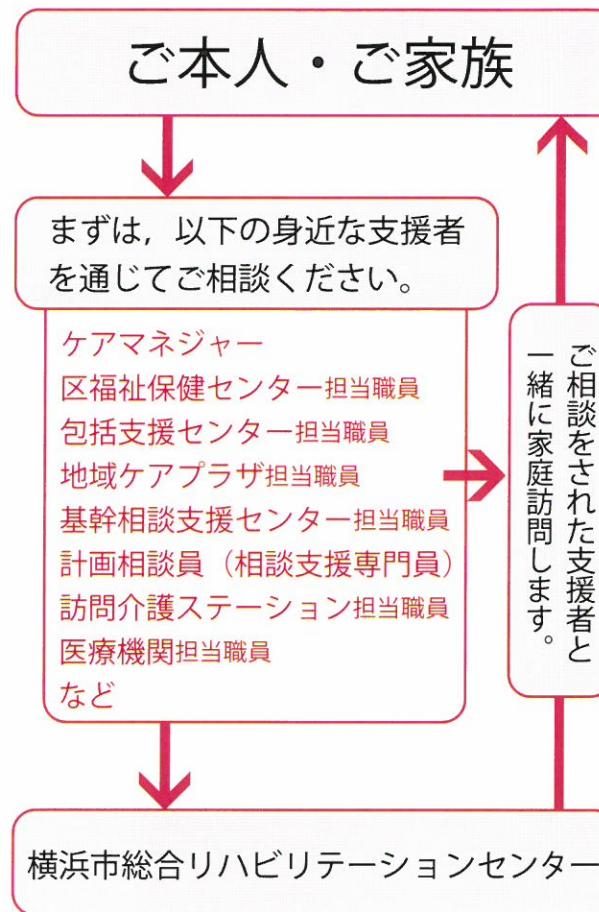
住 所 : 神奈川区反町 1-8-4
T E L : 317-5471
休 館 日 : 月, 祝, 年末年始
担 当 区 : 鶴見, 神奈川, 西, 保土ヶ谷
土日は、専門スタッフは不在ですが、福祉用具等の展示はおこなっております。

○泥魯福補機器支援ヤンター



住 所：金沢区泥亀 1-21-5
T E L : 782-2988
休 館 日：月、祝、年末年始
担 当 区：港南、磯子、栄、金沢
土日は、専門スタッフは不在ですが、福
用具等の展示はおこなっておりまし

相談のルート



連絡先 :

在宅生活での
お困りごとは
ありませんか？



障害や加齢に伴うお困りごとは、

ざい
在リハ
在宅リハビリテーション事業*

を利用してみませんか？

*在宅リハビリテーション事業（通称：在リハ）：横浜市独自のサービス。障害があっても住み慣れた自宅で生活を続けていくために、リハビリの専門職が家庭訪問をして、各種アドバイスを提供するサービスです。

横浜市総合リハビリテーションセンター

- 地域支援課
 - 中山福祉機器支援センター
 - 反町福祉機器支援センター
 - 泥亀福祉機器支援センター

理学療法士や作業療法士などがご自宅に伺い、ご相談をお受けします。

こんなことはありませんか？

今までおこなっていた動作や介助が
たいへんになってきた。

お風呂の
出入りが
たいへん。

階段の
昇り降りが
不安定。

車いすへの
乗り移りを
介助するのが
たいへん。

などなど



これから試してみたい方法や
福祉用具がある。

やっぱり
自宅の
トイレを
使いたい！

冬場は湯舟に
浸かりたい！

段差解消機を
使って外に
出てみたい！



などなど

そんなときにはご相談ください。

「在リハ」では、ご本人や介助者の方のご様子を確認させて頂いた上で、

動作の練習や自主トレーニング方法



介助方法・介助テクニック



福祉用具の選び方・使い方



福祉機器支援センターで手すり位置等の各種評価も可能です。

などのアドバイスを含め、さまざまな対応をしています。

在リハQ & A

Q 誰でも利用できますか？

A 横浜市内にお住まいの障害児・者
と高齢者の方が対象になります。

Q 誰が訪問に来るのですか？

A 横浜市総合リハビリテーションセ
ンターに所属する理学療法士・作
業療法士・ソーシャルワーカー・
保健師・リハエンジニア・建築士
などです。

Q 費用はかかるのですか？

A 訪問は無料です。
福祉機器支援センターの施設利用
料もかかりません。

Q いつ訪問してもらえますか？

A ご本人、ご家族のご希望を伺い、
原則、火曜日～金曜日の9時～17
時の間で対応しています。

Q 在リハを利用したいのですが？

A ありがとうございます。裏面の
「相談のルート」をご覧下さい。